東北ヒロセ電機㈱ 経由

御中

工程異常処理票

発行No.
発行日:2018年8月22日発行社名:JXPT(株)江刺工場部署名: 品質管理係品管責任者 担当

8 8.22 18.8.22 初期品 機能 個品 3 2 1 于田(党) 量産品 外観 治具 初記項製品名 CL No. 製品ロットNo. 工事No. 期入目 DF17-PV(4.0A) DP No. DP3-161259-9-55 158030035 品欄羅 とで列個品名 発見工程 発生状況 個品ロットNo. 2-33/9 発生日 は該欄 161259-9-02 2018年8月9日 送り出し リール全体に発生 DF17-PV(4.0A) 量当は 全数検査·抜取検査 不良内容・発見のきっかけ 不良現象(略図/写真) 産し該 開な当製作数 150,000 不良内容: リールシミ付着 別紙参照 始い項 振取数 1項目 振取数 ケ目を 不良数 150,000 発見のきっかけ: 月は〇現品処理 箱からリールを出した際に、プラスチック リール表面に固形化したシミが付着を確 以/で一時保管: 内で囲 製品数 年 月 日迄 工場長 認しました。 製品数 個 18, 8, 24 の消ん 個品数 個 もしてで返却数 のてくだ だされたされた。 もしで 工場品管課(経由部署)意見 150,000 個 処置に対する希望 · 不要 品管 川心面却形的 期限 年 月 日 18, 8,23 18, 8, 24 さい発行基準 HQS-V 007 3.2) 伊藤迪 特田 該当項目にチェック 重複可 等级 回答期限 8/30 (1)機能不具合発生 回答様式 管理No. 111-18-110 (2)選別作業を要する 查閱 担当 課長 (3)対策不十分による再発 5原則シート (4)初品で不適合発生 N (5)不具合流出の可能性 18.8.23 不要 78.8.7 (6)検査で不具合発生

ヒ마セ(廣瀬)品管 経由

(株)鈴木 御中

回答日: 2018年 8 月 31 日

回答社名:(株)鈴木

部署名: 品質保証部品質保証 2 課

当の「良判定(本工程異常の責任部署を明記)			F	品管責任者	課長	查閱	担当	
欄項 で目 書は き回			A	、黑岩	黑岩	和田	智	
き答、良原因〔略図/写真で説明が必要な場合は、別紙添付〕					★不具合品処置			
れ部					・工程異常返却品の処置			
な署 発生は弊社工程ではございません。別紙報告書ご参照 いで 願います。					[正常リールへ巻き直し]			
いで ^{願います。} 場記					・在庫品の処置〔要・不要〕			
合入					対象数量: 150,000 個			
はし					処置方法: 廃棄 (選別)			
別て					注)在庫処置の記録を残すこと。			
紙く†策内容〔略図/写真で説明が必要な場合は、別紙添付〕				////	対 策 日〔年月日〕			
をだ 発生は弊社工程ではございません。別紙報告書ご参照願います 汚れ付着リールを打ち上げずに使用してしまった点は真摯に反 おります。本事象を作業者へ周知し、今後同一案件があった際 打ち上げを行う事を徹底しました。そのようなリールがあった 都度ご連絡させて頂きます。ま				。しかし 省して には必ず 場合には				
す。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	★[標	準類改訂状	況](下記	区分に丸囲い	v) 実施E	(予定)	訂の標準類	
〔確認欄:□標準化要、□水平展開要〕	①QC工程表(CP) [要・否) 済] は、必ず工程 ②作業指導書 [要・否・済] 異常報告に ③検査基準書 [要・否・済]							
効果確認	(経由部署)とロセ					発行部署	部署	
y 2 7		課長	查閱	担当	品管責	任者	担当	

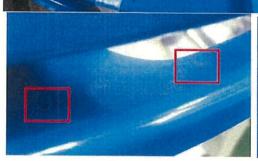
No.2018 0382

2018年8月17日

リールシミ付着

図 番 DP3-161259-9-55 品 名 DF17-PV (4. 0A)







箱からリールを引き出した際に、リール全体にシミが固形化した状態での付着を確認した為、該当1リールのみめっき加工を保留させて頂きました。 (6リールロのうち1リール)

リール外側全体(両面)、及びリール内側に付着しておりますが、層間紙には付着が確認されないことから、 プレス母材を巻き取る以前より、シミが付着したものと思われます。

該当のリールの処置方法につきまして、ご確認、ご指示の程よろしくお願い致します。

JX金属プレシジョンテクノロジー(株) 江刺工場